



News Release

2016 年 9 月 21 日
スタンレー電気株式会社

CEATEC2016 出展について



スタンレー電気株式会社は、10 月 4 日(火)から 10 月 7 日(金)まで、幕張メッセで開催される「CEATEC2016」に出展します。

スタンレー電気ブースでは「未来の光で暮らしを豊かにする」をテーマに「利便・快適」、「安全・安心」、「MEMS ZONE」の 3 つのコーナーに、照明デザイナーの石井幹子氏監修による「照明ゾーン」の 1 コーナーを加えた 4 コーナーに分けて展示を行います。

【会期・会場】

日時：2016 年 10 月 4 日(火)～10 月 7 日(金)

会場：千葉県 幕張メッセ

ブース番号：ホール 6 6C152

【関連サイト】

CEATEC 公式サイト：<http://www.ceatec.com/ja/>

スタンレー製品サイト：<http://www.stanley-components.com/jp/>

スタンレーCEATEC2016 特設サイト：<http://www.stanley-components.com/ceatec/2016/special.html>

【出展製品一覧】

ゾーン	出展製品
利便・快適ゾーン	民生・産機向け可視光 LED
	セキュリティ向け赤外 LED
	フレキシブル LED 表示モジュール
	色調可変フラッシュライト
	超小型 MEMS レーザープロジェクター
安全・安心ゾーン	超小型 TOF
	LED DICS
	車載インテリア・車載エクステリア向け可視光 LED
	HUD 用パッシブ駆動カラーLCD モジュール
	殺菌用 UV_CCL ランプ
	水殺菌用深紫外光源モジュール
MEMS ゾーン	MEMS レーザー照明
照明ゾーン	壁を照らす照明
	光の影を壁に映すオブジェ
	ピラミッド型オブジェ

【主な出展製品概要】

・光を自在に動かす MEMS レーザー照明 「MEMS ゾーン」

光源からの光を無駄にせず、1 台の照明器具によって様々な光の演出を可能にする MEMS レーザー照明を提案します。

データプロジェクターとは違い、照明器具の数を増やすことなく、光を集める事で非常に高輝度なスポット光を作り出す事ができます。

また、モーター等による機械的可動部を用いず、そのスポット光を移動させたり、スポット光の大きさを変えたりなど自在に光をコントロールする事ができます。

その為、低消費電力・軽量・コンパクト照明機器を提供することができます。自在に動く光を「MEMS ZONE」にて紹介しますので体験ください。

・色調可変フラッシュライト 「利便・快適ゾーン」

撮影者のイメージ通りの撮影結果が提供できるフラッシュライトを提案します。

従来のフラッシュを用いたカメラ撮影では、照明色により被写体と背景色に色差が生じ、撮影者のイメージと異なる撮影結果になることが多くありました。

さらに、カメラのホワイトバランス機能だけでは、撮影シーン毎に色補正を行うことが出来ません。

撮影時の周辺環境の色調をセンシングし独自のアルゴリズムにより照明色に影響されない色調の LED フラッシュライトを発光させる事が可能となりました。

・超小型 MEMS レーザープロジェクター 「利便・快適ゾーン」

ウェアラブル端末などに搭載可能な超小型 MEMS レーザープロジェクターを提案します。

独自の圧電方式 MEMS スキャニングミラーデバイスにより、電磁方式等、他方式の MEMS よりも小型できる特長を活かし、

超小型 MEMS レーザープロジェクターを実現します。

RGB 半導体レーザーによるフォーカスフリーに画像補正機能を加え、投影場所を選ばず、投影可能な世界最小プロジェクターの開発進めています。

・ HUD 用パッシブ駆動カラーLCD モジュール 「安心・安全 ゾーン」

自動車運転時の安全性を向上する、HUD 用パッシブ駆動カラーLCD モジュールの提案をします。

現在主流の TFT LCD モジュールに比べて、同等以上の表示品位を有し、低コスト、低消費電力のパッシブ駆動カラー LCD モジュールを提供できます。

最低限の表示コンテンツを表現するセグメント（キャラクター）表示とドットマトリクス表示を当社独自の LCD および駆動技術により実現し、独自の導光技術によりサイドライト方式の LED バックライトと組み合わせることにより高輝度、高コントラストで、車外環境に影響されない視認性の高い HUD が実現できます。

・ 殺菌用 UV_CCL ランプ 「安心・安全 ゾーン」

殺菌による安全・安心のニーズに対応する小型省電力、長寿命の紫外線を発光する殺菌用 UV_CCL を提案します。

電極技術によって、出力向上、長寿命を実現し、

さらに、ランプを従来の幅の 2 分の 1 以下で折曲加工技術によって、製品の小型化も実現しています。

従来設置が出来なかった狭い場所にも設置可能となっています。

その実用例をご覧ください。

【本リリース問い合わせ先】

スタンレー電気株式会社

技術研究所 研究開発センター

長崎 篤史（ナガサキ アツシ）

電話：045-910-2244

E-Mail：atsushi_nagasaki@stanley.co.jp

スタンレー電気株式会社

光半導体事業部 光半導体企画課

松山 直樹（マツヤマ ナオキ）

電話：045-910-2825

E-Mail：naoki_matsuyama@stanley.co.jp